

街頭募金を実施しました

赤い羽根共同募金活動の一環として街頭募金活動を実施しました。10月15日(火)、ザ・ビッグ江北店の店舗協力及び江北中学校生徒による街頭活動協力の下、町民の方々よりたくさんのご寄付をお預かりしました。(街頭募金活動による募金額 20,226円)

なお、戸別募金・資材募金と併せて、佐賀県共同募金会へ送金させていただきます。また、お預かりした募金は地域福祉活動の事業に配分され、様々な団体の活動の支援に役立たせて頂きます。

「しあわせを みんなでねがう あかいはね」
(令和元年度赤い羽根標語最優秀賞)



「はばたけボランティア in 嬉野」に参加しました

10月30日(水)、『第13回はばたけ！ボランティア in 嬉野』(佐賀県ボランティア連絡協議会主催)に参加しました。江北町ボランティア連絡協議会から4団体、10名が参加しました。

嬉野高校生による「介護にわか」でのオープニング、読み語りボランティアグループによる活動発表の後、佐賀県レクリエーション協会 江口英子理事長の講演を拝聴しました。「今後の地域でのボランティア活動の参考になった」と喜びの声を頂きました。



第22回 江北町クリスマスライトファンタジー開催のお知らせ

～クリスマスコンサート&バルーン係留飛行～

恒例の「江北町クリスマスライトファンタジー」を今年も開催いたします。地元で活躍している個人・団体中心としたステージイベント、たくさんのお店も予定しております。なお、今年は例年より早い開始となります。詳細は広報チラシ等でお知らせします。

<日 時> 12月22日(日) 17時終了予定

<会 場> ふれあい交流センター「ネイブル」

<主 催> 江北町クリスマスライトファンタジー実行委員会





10月23日(水) 下分区サロンを開催されました

10月23日水曜日下分区で「小地域ふれあいサロン」が開催され、今回は、味噌づくりを行いました。下分区お手製味噌の作り方を紹介します。

【下分 ☺ お手製味噌 ☺ 作り方】

- 材料 ・生大豆 1kg ・麴 3kg
・塩 300g~450g (麴の10%~15%)

- 作り方 ①大豆はよく洗い、一晩水につけておく
 - ②大豆をやわらかくなるまで煮る(その際出た煮汁は取っておく!!)
 - ③ミンチ機で大豆をつぶす(ミンチ機がない場合はすり鉢でつぶしてください)
 - ④つぶしたら、麴、塩を混ぜ、最後に煮汁を混ぜ耳たぶくらい柔らかくなるまで混ぜ合わせてください。
 - ⑤混ぜ終わったら味噌ガメ又はタッパーに入れて保存してください(詰める際に空気が入らないように詰めてください)
- *30日~60日程度(お好み)発酵させてから食べることが出来ます。



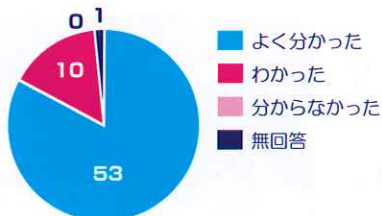
11月8日(金) 助け合い推進員連絡会

11月8日(金)、江北町老人福祉センターで助け合い推進員連絡会を開催しました。今回は講師に「認知症の人と家族の会 佐賀県支部」森久美子代表をお招きし、「認知症の方の理解と対応の仕方」についてご講演いただきました。現在、日本には約462万人の認知症患者数がいるといわれています。今回の研修会を通して、認知症への理解や対応の初歩的な事を学べたと思います。また、アンケートを実施したところ、引き続き、研修会を実施してほしいとの声が多数上がりました。次回開催は2020年1月に予定しております。本日来られなかった方も是非ご参加下さい。また、「認知症の方の対応について」の資料を森先生より頂いております。資料をご希望の方は江北町社会福祉協議会までご連絡下さい。(☎86-4317)

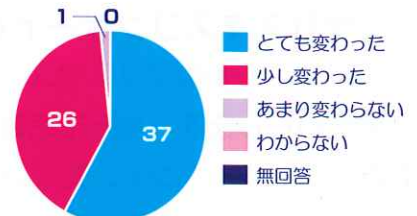


《推進員連絡会アンケート結果》回答者64名

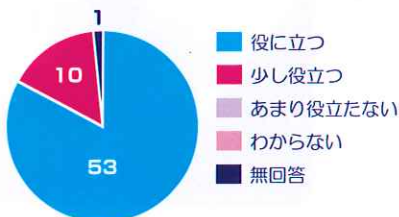
研修会の内容はいかがでしたか？



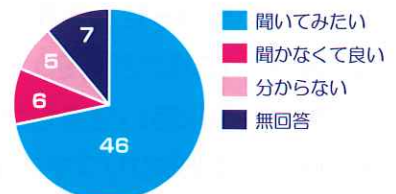
本日の研修を聞いて、認知症について意識がかわりましたか？



本日の研修会の内容はサロンや老人会等で役にたちそうですか？



認知症について、もっと詳しく聞いてみたいと思いませんか？



詳しい事業内容については下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先：江北町社会福祉協議会(江北町大字山口2637-7) TEL0952-86-4317